

ショットピーニング技術協会  
2019年度総会・学術講演会・技術交流会のお知らせ

令和元年度総会・学術講演会・技術交流会を下記により開催致します。  
裏面のプログラムをご参照の上、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加下さい。

記

日 時:2019年5月27日(月) 午後1時30分より

総会会場:明治大学 駿河台キャンパス 紫紺館 3階 S3, S4室

学術講演会会場:明治大学 駿河台キャンパス 紫紺館 3階 S3, S4室

技術交流会会場:明治大学 駿河台キャンパス 紫紺館 4階 S5, S6

(上記会場全て〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-22-14)

総会 (紫紺館 3階 S3, S4室)	開始時刻	午後1時30分
	議 題	(1)平成30年度事業報告 (2)平成30年度決算報告 (3)2019年度事業計画 (4)2019年度予算案 (5)役員改選 (6)その他
	お願い	本協会会員でご欠席の方は、お手数ですが、準備の都合がありますので、同封ハガキの委任状にご署名・ご捺印の上 5月17日(金) 必着でご投函下さい。
学術講演会 (紫紺館 3階 S3, S4室)	開始時刻	午後2時30分 (予定)
	講演数	5件
	参加費	無料, 申し込み不要
	資料代	会員無料, 非会員2,000円
技術交流会 (紫紺館 4階 S5, S6室)	開始時刻	午後4時20分 (予定)
	参加費	会員2,000円, 非会員5,000円

交通: JR線 御茶ノ水駅・御茶ノ水橋口より徒歩5分

東京メトロ 丸ノ内線 御茶ノ水駅(M20)より徒歩7分

千代田線 新御茶ノ水駅(C12) B 5 出口より徒歩5分

半蔵門線 神保町駅(Z07) A 5 出口より徒歩6分

都営地下鉄 新宿線 小川町駅(S07) B 5 出口より徒歩5分

神保町駅(S06) A 5 出口より徒歩6分

三田線 神保町駅(I10) A 5 出口より徒歩6分

# 2019年度 ショットピーニング技術協会 学術講演会プログラム

日時: 2019年5月27日(月) 14:30~16:10

会場: 明治大学 駿河台キャンパス 紫紺館 3階 S3・S4室  
(〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-22-14)

時刻	<b>座長: 丹下 彰 (伊藤機工(株))</b>	
14:30 ~ 14:50	題 名	<b>レーザピーニングによるアルミナ炭化ケイ素複合材の曲げ強度向上</b>
	研究者	横浜国立大学大学院 <u>土屋奏海</u> , 高橋宏治 新東工業(株) 糸野文亮, 澁谷紀仁
14:50	概 要	セラミックスであるアルミナ炭化ケイ素複合材の実用化に向けて, レーザピーニングによる強度および信頼性の向上を目指した. 三点曲げ試験の結果およびワイブル分布による強度のばらつきの評価結果を発表する.
14:50 ~ 15:10	題 名	<b>レーザピーニングによる高強度アルミ合金の表面欠陥の無害化</b>
	研究者	横浜国立大学大学院 <u>小岸優太</u> , 高橋宏治 新東工業(株) 糸野文亮, 澁谷紀仁
15:10	概 要	アルミ合金の課題である高欠陥感受性の解決策として, レーザピーニングによる圧縮残留応力の導入を用いた表面欠陥の無害化を提案行った. 疲労試験等の実験結果および, 破壊力学による評価結果を発表する.
15:10 ~ 15:30	題 名	<b>マイクロショットピーニングによる純チタンの金属組織および表面特性</b>
	研究者	兵庫県立工業技術センター <u>青木俊憲</u> , 山田和俊 兵庫県立大学大学院 原田泰典
15:30	概 要	本研究では, マイクロショットピーニングによる純チタンおよびチタン合金の疲労強度等の向上を目的として, 純チタンにマイクロショットピーニングを行い, 金属組織や硬さ, 残留応力等の表面特性に及ぼす影響について調べた.
<b>座長: 原田 泰典 (兵庫県立大学大学院)</b>		
15:30 ~ 15:50	題 名	<b>投射面の改質効果に及ぼす研磨粒子の影響</b>
	研究者	名城大学大学院 <u>南 朋宏</u> , 宇佐美初彦 伊藤機工(株) 周 克儒, 齊藤 岬 IKKショット(株) 安藤正文
15:50	概 要	S45C焼入材に対し, スチールショットに研磨処理することで粒子形状, 表面状態を向上させた粒子を用いてショットピーニング処理を施し, 投射粒子に対する研磨の効果と投射面への改質効果を評価, 検討した.
15:50 ~ 16:10	題 名	<b>水中パルスレーザで発生させた気泡によるステンレス鋼への圧縮残留応力導入</b>
	研究者	東北大学大学院 祖山 均
16:10	概 要	パルスレーザを水中に集光して発生させた気泡の崩壊衝撃力によりステンレス鋼に圧縮残留応力を導入できることを実証し, レーザアブレーションなしでピーニングできる可能性を明らかにした.
16:20 ~ 18:00	技術交流会 (会場: 紫紺館4階 S5・S6室)	